

(特非) ACE

インドのコットン生産地の環境・社会課題を 解決する持続可能な Cotton の普及啓発活動

活動地域  日本全域・インド



課題

Cotton の栽培には農薬等が使用され、土壌や水質の低下や健康被害などを招いている。また栽培に労働力が必要となり、種子栽培を行う地域で児童労働が増加している。

目標

サステナブルな Cotton の使用量が増加し、持続可能な開発目標のゴール12「持続可能な消費と生産」に貢献する Cotton のビジネスが促進される。



今後の
展望

with新型コロナウイルスを前提に、オンラインツールを活用してインドの状況の啓発を積極的に行う。企業に対しては、アパレル産業の経済的ダメージの中で、SDG12に寄与する活動事例の紹介や、協働連携などを検討する。

ひろげる助成

3年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

助成3年目は、年度はじめに新型コロナウイルス禍での活動の見直しを中心に行った。

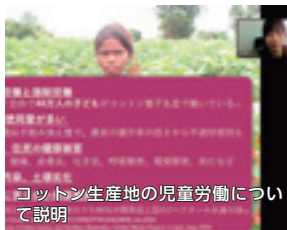
その中で、

①インド(Cotton 生産地)における貧困の増加並びに児童労働の問題の発信強化

②企業向けオンラインイベント開催へ注力した。

①では、海外のレポートなどを活用して新型コロナウイルスの影響を伝え、特にインドの現状について広く啓発を行った。

②では、企業と学生が一堂に会すオンラインイベントを開催、学生のサステナブルな調達に対する関心度を企業側へ伝えた。これにより、今後の学生との協働を前向きに検討する企業も増加した。



イベント参加者 **50人**

企業向けサイト
問合せ数 **1社**

今年度計画の達成度 **30%**

目標達成度 **50%**

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

新型コロナウイルス禍の制限された行動の中で、インパクトを生み出すことに苦勞した。

工夫した点

持続可能な Cotton 製品の利点発信に加え、新型コロナウイルス禍における児童労働問題並びにインド現地の状況を伝えるよう意識した。

〒110-0005

東京都台東区上野6-1-6御徒町グ
リーンハイツ1005号

E-mail : cotton@acejapan.org

HP : <http://acejapan.org/>

